SK実験のバックグラウンドとなるラドンを低減と環境のラドンの挙動を明らかにするために，神岡坑内のラドン濃度を測定している。新規に坑内側溝水のラドンを液体シンチレーション法により計測した。カムランド前の源水が18.4±0.2Bq/L，SKドーム前が2.3±0.1Bq/Lであった。